

令和4年度第3回安塚区地域協議会次第

日時：令和4年5月31日（火）午後7時から

場所：安塚コミュニティプラザ 3階 大会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 報告事項

- (1) 地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について

【資料1】～【資料6】

- (2) 令和4年度地域活動支援事業の審査結果について

【資料7】【資料8】

4 自主的審議事項

- (1) 住みやすい安塚の在り方について

【資料9】

5 その他

- (1) 次回開催 令和 年 月 日（ ）午後 時 開会

6 閉 会

地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について

◎ 令和4年度に地域協議会による取り組みをお願いする事項

地域の活力向上を目指して、次の2点をお願いします。

- ① 「地域を元気にするために必要な提案事業（元気事業）の提案」や「意見書の提出」、「地域内での課題解決」に向けて、自主的審議による議論を進めていただく。
- ② 「地域活性化の方向性の作成」に着手いただく。

1 市長公約プロジェクト「地域自治推進プロジェクト」について（説明事項）

- ・ 地域自治推進プロジェクトの概要 資料1

2 令和4年度に地域協議会から取り組んでいただきたい事項（お願い事項）

- ① 取組の進め方 資料2
- ② 自主的審議について 資料3、4、5
- ③ 「地域活性化の方向性」の作成 資料6

配布資料

- ・ 資料1 公約プロジェクト1 地域自治推進プロジェクト
- ・ 資料2 【令和4年度】地域協議会から取り組んでいただきたい事項
- ・ 資料3 令和4年度の自主的審議の流れ
- ・ 資料4 「地域を元気にするために必要な提案事業（元気事業）」の手順例
- ・ 資料5 平成30年度頸城区地域協議会から提案のあった事業提案書（写し）
- ・ 資料6 各地域協議会による「地域活性化の方向性」の作成について

・地域のことは地域で決めて、地域で実行する地域自治の仕組みの強化を目指す。

《現状に対する課題認識》

・「住民同士の支え合い」や「活気を生み出す」ような自治区単位での自主的な活動がなかなか広がらない

その要因 ⇒ 活動を企画・実行する人材の確保が困難
⇒ 地域自治区制度の下で、地域の課題を拾い上げ、地域や市に対して解決策の提案まで到達する事例が限定的

《課題解決の方向性》

・地域と市が一緒になって話し合い、市内各所の多様な資源をいかしながら地域の活力を高めていく取組を実現



《検討の観点》

- ・どうやって「地域のことを地域で実行できる取組」を生み出していくか
- ・どうやって「地域の人材」を取り込むか
- ・どうやって「地域のニーズ」を把握していくか

《検討の展開順序》

- ・現状のまま推移した場合の課題の深掘り
- ・合併後20年を迎えようとする今、20年後の将来を見据えた「理想的な姿」の考察
- ・実現するためのロードマップの策定

※現状の運用も含め、しっかりと時間をかけた議論・検討

※制度を運用していくことを見据えた丁寧な制度設計と合意形成

《検討事項・論点例》

- ・地域自治の活動を活性化する予算 ⇒ 【事業の検討・提案方法、評価方法】
- ・地域の活動団体 ⇒ 【公益的活動の充実】
- ・地域協議会 ⇒ 【役割の再整理】
- ・総合事務所、まちづくりセンター ⇒ 【地域との関わり方】
- ・区域 ⇒ 【設定の考え方の再整理】

《検討方法》

- ・総合事務所、まちづくりセンターを含む庁内での協議
- ・地域協議会や住民組織など活動団体へのヒアリングと協議
- ・他自治体の事例調査

《最終目標》

地域に住み続けることに誇りと愛着を持ち、市民生活の満足感の高揚や質の向上が図られる取組を生み出した状態

※スピード感の異なる検討課題に対しては、緊急性に応じて柔軟に対応

【令和4年度】地域協議会から取り組んでいただきたい事項

地域の活力向上を目指して、主に次の2点をお願いします。

- ① 「元気事業の提案」や「意見書の提出」、「地域内での課題解決」に向けて、自主的審議事項による議論を進めていただく。
- ② 「地域活性化の方向性の作成」に着手いただく。

【スケジュール】

年度	令和4年度				令和5年度	令和6年度以降
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
①自主的審議	自主的審議事項（継続審議・課題の抽出～テーマ決め～課題解決に向けた検討等） ※令和5年度以降に解決を図るもの					
	自主的審議事項（同上） ※令和4年度内での取組内容の取りまとめ等を図るもの					
地域を元気にするために必要な提案事業	自主的審議の進捗に応じて 事業提案に向けた検討（地域協・地域団体・市）→提案 [市] 提案内容の審査～予算要求～議決				[地域] 取組着手	[市] 事業実施
意見書の提出	意見書の内容の検討 → 意見書提出 [市] 対応検討～予算要求(必要に応じて)～議決				[市] 事業実施	
地域内で課題解決	地域団体等への働きかけ [地域] 課題解決に向けた取組に着手					
②地域活性化の方向性の作成	パターン① [市] 作成に着手 ※自主的審議の状況を踏まえて、令和4年度中に作成に着手、完了期限は設けない パターン② 作成依頼 作成に着手 ※自主的審議と並行して作成した方が効率的な場合、9月末を目途に作成					

※その他、通年適時の事業として、諮問・答申や委員研修の実施、地域協議会だよりの発行等があります。

【凡例】

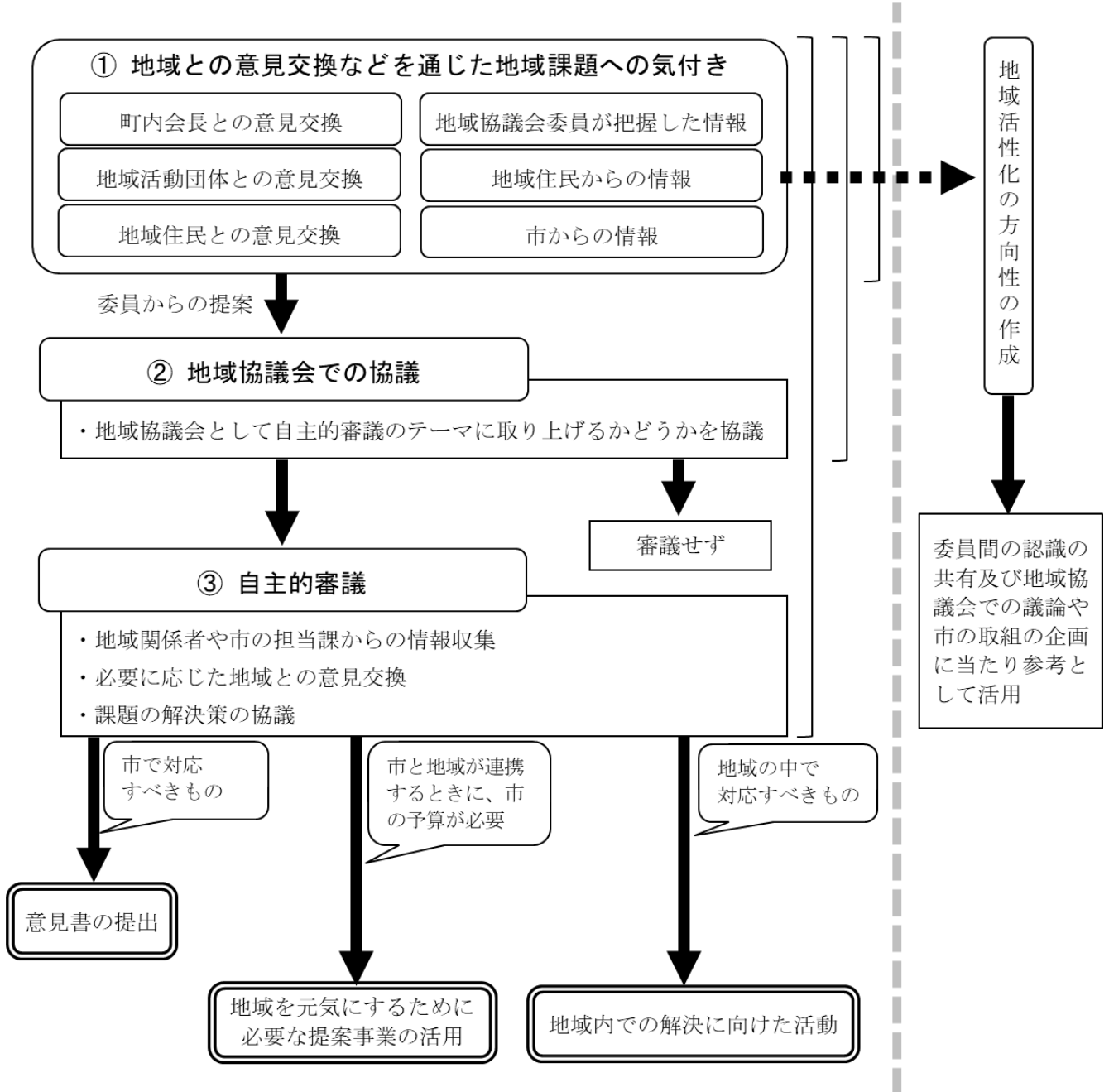
- 緑色矢印：地域協議会
- 青色矢印：地域団体等
- 黄色矢印：市

【参考】市で取り組むこと

「地域独自の予算（予算要求の仕組み）」は、市が令和4年度中に制度設計を行います

年度	令和4年度				令和5年度	令和6年度以降
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
地域独自の予算（予算要求の仕組み）	[市] 庁内検討	意見交換と合意形成（地域協、住民組織、地域団体等）		[市] 制度確定	[市] 地域と事業検討・R6予算編成	[市]・[地域] 事業実施
			※地域、市の検討状況によっては12月補正等へ前倒し		[地域] 事業検討	

令和4年度の自主的審議の流れ



「地域を元気にするために必要な提案事業（元気事業）」の手順例

自主的審議を進めた中で、地域団体等（取組を実施する団体）の参画により課題の解決を図ろうとした時、地域協議会だけではなく、市の協力も必要となる事柄（人材面、資金面、制度の運用面など）が想定される場合、「元気事業」の提案に向けた協議を開始する。

元気事業の条件、意見書との違い

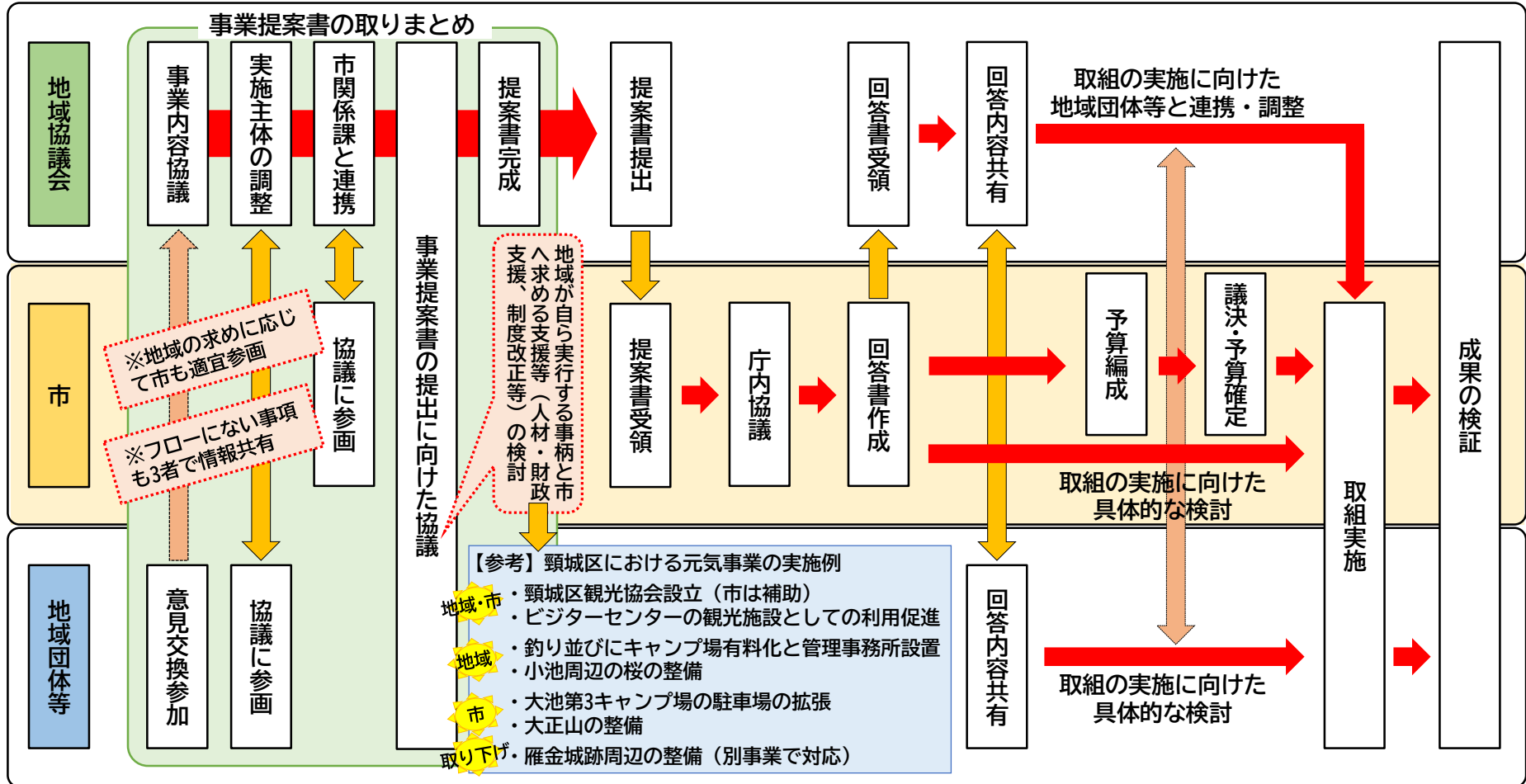
- ☆地域住民や地域団体等との意見交換を通じて把握した課題への対応であること → 協議会のみで検討された課題は原則対象外
- ☆地域団体等が主体的に取り組む事業であること → 市だけに事業を依頼するものは意見書
- ☆事業提案に向けた検討の段階から、市が協議に加わる → 市が加わることで、提案事業の実現性、実効性を高める

当年度>>>>

(9月目途)

翌年度以降>>>

事業提案書の取りまとめ





地域を元気にするために必要な提案事業
事業提案書

当地域協議会では、平成28年2月に頸城区総合事務所と共催をして、区内5か所で「地区別意見交換会」を開催してきました。この意見交換会は、各地域の抱える課題について相互理解を深め、課題を解決するために住民の皆さんと行政等が各々の立場でどう取り組むか、どう連携していくべきか等について、住民の皆さんと語り合い「地域課題への気づきの場」としてきたものであります。

意見交換会には、110名からの住民の皆さんの参加があり、70項目からの広範囲にわたる地域課題が意見として寄せられました。

これらの地域からの意見を受け、地域協議会では、当協議会内に設けてある「地域振興部会」「産業部会」「教育福祉部会」の3部会で協議を進め、自主的審議事項のテーマ設定に向けた絞り込みを進めてまいりました。

協議の結果、「地区別意見交換会」のいずれの会場でも出ていたご意見の、「大池・小池周辺を総称する“大池いこいの森”が、にいがた景勝100選や新潟県森林浴の森100選にも選ばれた歴史的にも素晴らしい景勝地であるにも関わらず、観光資源としての利活用が不十分ではないか」という指摘に応えるため、平成29年11月「大池・小池の観光資源としての利活用について」を自主的審議事項のテーマとして取り上げることに決定しました。

また、この自主的審議を進めるなかで住民との意見交換会や現地調査・市の担当者からの情報収集なども踏まえ、この度、「大池・小池の観光資源としての利活用について」を具現化する事業概要を取りまとめたところであります。

つきましては、当該事業を「地域を元気にするために必要な提案事業」として提案いたしますので、ご支援、ご指導をお願いいたします。

◎事業概要 別紙のとおり

◎市への具体的なお願い事項

- ・各事業実施にあたって、市担当課の主体的な取組みと支援
- ・「大池・小池の観光資源としての利活用について」の事業のために必要な運営費及び事業費の補助





平成30年10月19日

頸城区地域協議会

会長 井部 辰男

上越市長 村山 秀幸 様

Faint, illegible text in the header area, possibly a pre-printed form or letterhead.

Main body of faint, illegible text, likely the content of the letter or report.

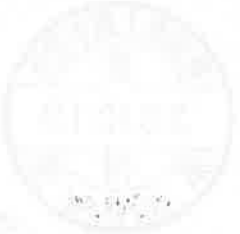
井部 辰男 (Seiichi Inoue)

井部 辰男 (Seiichi Inoue)

井部 辰男 (Seiichi Inoue)

井部 辰男 (Seiichi Inoue)

井部 辰男 (Seiichi Inoue)



事業概要書

事業名	大池・小池の観光資源としての利活用事業
事業の目的	<p>頸城区には風光明媚な大池・小池という歴史的にもすばらしい自然観光資源がある。しかし、十分な利活用がなされていない。頸城区の観光振興を通じた活性化等を図る観点から、大池・小池の施設の周辺整備を進める。</p>
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 ビジターセンターの観光施設としての利用促進 大池・小池を地域の宝として活用すべく、ビジターセンターの観光施設としての利用促進を行う。 2 大池第3キャンプ場の駐車場の拡張 大池第3キャンプ場をより使いやすい施設とするため、周囲の自然環境に配慮した駐車場の拡張を行う。 3 小池周辺の桜の整備 市内でも有数な八重桜の名所として、八重桜まつりの開催も視野に、小池周辺の桜の整備のほか周辺全体の維持管理を行う。 4 大池・小池の釣り、並びにキャンプ場利用の有料化と管理事務所の設置 大池・小池の利活用として釣りの再開、並びにキャンプ場の有効利用としての有料化を進めるとともに維持管理のための管理事務所を設置する。 5 大正山の整備 展望広場の整備、進入路・散策道の整備、通路転落防止柵の設置、駐車場の整備、眺望等（立木）の整備を行う。 6 雁金城跡周辺の整備 雁金城跡来訪者の安全確保のため、危険個所の整備を行う。

各地域協議会による「地域活性化の方向性」の作成について（お願い）

1 「地域活性化の方向性」の作成目的

地域協議会による地域の活力向上に向けた議論を進めるに当たり、委員間の認識の共有はもとより、地域協議会と市の認識の共有を図るとともに、市の取組の企画の参考としたいことから、地域において特に重視したいこと、大切にしたいことを、各地域協議会において「地域活性化の方向性」として作成するもの

- ◎用途 (1)自主的審議、元気事業、意見書、地域への働きかけの取組における、各地域協議会及び総合事務所、まちづくりセンターの共通認識
(2)市の取組の企画の参考とする考え方
- ◎作成主体 各地域協議会

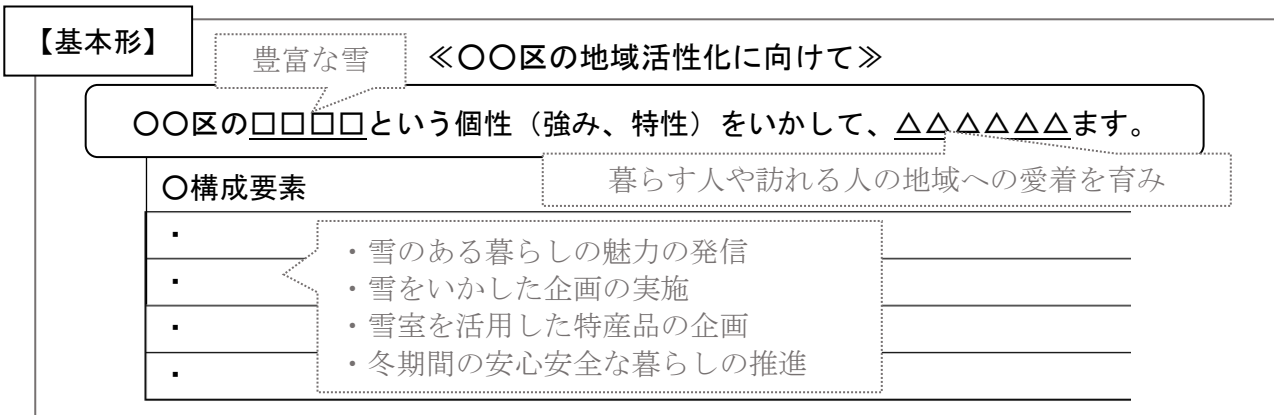
2 「地域活性化の方向性」の作成の着手時期

各地域協議会において、令和4年度に地域活性化の方向性の作成を始めるようお願いします。

3 「地域活性化の方向性」の内容

- ・幅広い分野（地域資源・産業・観光・農業・自然・風土等）の中から、各区の個性や特性をいかすことで、地域の活性化につなげるもの。
- ・地域の課題解消や現在の状態をさらに良くすることで、地域の活性化につながるもの。
- ・方向性の構成要素は、おおむね1～5つ程度で作成願います。

※全区で作成し、市民からも見ていただくため、一定の分かりやすさを必要とすることから、構成、書きぶりについて、下記の基本形に沿って作成願います。



4 「地域活性化の方向性」の作成後の取扱い

- (1) 各地域協議会の自主的審議のテーマの選定、元気事業や意見書の内容等を制限するものとはしません。
- (2) 他の団体等が作成した既存の地域の計画等（まちづくり計画、農業振興に関する計画等）を妨げるものとはしません。※協力して取り組むことで互いが良い方向に進める事項については、積極的な連携を考えていくことが想定されます。
- (3) 地域協議会による作成とするため、市全体の方針や考え方と異なる方向性（構成要素含む）の作成も可能ですが、そのような内容とする場合は、市の一体性の確保や公益性との間で整合を図ることができないことから、その方向性に基づく取組を市が行うことは困難です。

5 「地域活性化の方向性」の作成手順 ※令和4年度に次の①②を開始

- ①各事務局から地域協議会へ作成を依頼
- ②各地域協議会で作成（例：2～4回（アイデア出し1～2回、話し合い1～2回、まとめ1回など）。会議の後半の時間などを使って）
- ③完成

令和4年度 地域活動支援事業(安塚区) 提案書受付一覧

事業番号	受付日	事業の名称	団体等の名称	事業費等(単位:千円)		事業内容の概要	備考
				事業費	補助金希望額		
1	4月25日	集落看板更新及び横尾義智記念館管理事業	行野自治会	1,151	1,050	シロアリ被害が生じている横尾義智記念館の土台を修繕するとともに、集落看板をろうあ者等にも分かりやすい内容に更新し、郷土の偉人である横尾義智氏の功績伝承に取り組む。	
2	4月26日	安塚ジュニアアルペンスキークラブ育成事業	安塚スキークラブ	641	640	国内トップクラスの選手などを特別講師として招き、ジュニア選手の技術や練習意欲の向上を図る。また、指導者の育成を目的に指導法講習会を開催する。	
3	4月27日	天空の里づくり推進事業	朴の木自治会	550	530	柳葉ひまわりの花畑を公開するイベントの際、より多くの人に会場を訪れてもらうため、棚田広場の整備を実施する。また、柳葉ひまわり以外の花の植栽にも今後取り組んでいくため、シバザクラを植栽する。	
4	4月27日	伏野そばの文化を伝え、そばの技術をつなぐ事業	伏野自治会	307	250	伏野のそば文化や味を将来にわたって継承するため、集落の住民が講師となり、そば打ち講座を実施する。	
5	4月27日	農園ライブとプロモーションビデオ制作で情報発信しよう!! 事業	安塚の四季	500	480	安塚区の魅力を広く区内外へ発信するため、オンラインコンサートのライブ配信やプロモーションビデオの制作に取り組む。	
6	4月28日	山のうへの雪まつり事業	山のうへの雪まつり実行委員会	2,000	950	交流人口やキューピットバレイの集客増加、地域活性化を図るため、安塚の地域資源である雪とキューピットバレイスキー場の土地を有効活用し、雪上花火の演出を目玉とするイベントを行う。	
7	4月28日	安塚社会人サークル活性化事業	上越若者みらい会議	265	160	ウィンタースポーツ人口の増加と安塚区の魅力の発信を目的として、キューピットバレイスキー場でウィンタースポーツ交流会を開催する。交流会後は、安塚区の今後のまちづくり等に関して、意見交換を行い、地域活性化につなげる。	
8	4月28日	やすづか「小さな祭り」開催事業	「小さな祭り」実行委員会	1,060	1,040	安塚区内の各種団体等が連携し、「やすづか 彩とりどり秋まつり」を開催することにより、郷土愛を育むとともに地域活性化を図る。	
配分額 (単位:千円)		5,100	合計	6,474	5,100		

令和4年度 地域活動支援事業(安塚区) 審査結果集計表

No.	事業の名称	団体等の名称	事業費 (千円)	補助希望額 (千円)	補助決定額 (千円)	評価結果										結果
						基本審査 との適合性	優先採択方針 との適合性	基本審査で適合するとして審査員の採点結果							特記事項等	
								各項目5点	公益性	必要性	実現性	参加性	発展性	各項目の計		
1	集落看板更新及び横尾 義智記念館管理事業	行野自治会	1,151	1,050	1,050	○ : 8	○ : 8	平均値	4.3	3.9	4.1	3.5	3.1	18.9	*活動を伴うような事業ではなく、単に既存施設の修繕である。	採択
						× : 0	× : 0	(最高値)	(5)	(5)	(5)	(5)	(4)			
						(人)	(人)	(最低値)	(4)	(3)	(3)	(3)	(2)			
2	安塚ジュニアアルペンス スキークラブ育成事業	安塚スキークラブ	641	640	640	○ : 8	○ : 8	平均値	3.5	3.4	3.9	3.0	3.8	17.5	*受益者が限定的である。 *団体のメンバー以外の参加性はないと思われる。 *当事業は申請団体の充実という面が大きく、地域との関わりはあまり 高くないと感じた(参加性)。 *PCの購入は費用対効果の面で疑問である(必要性)。 *事業の対象者がスキー関係者に限られる。	採択
						× : 0	× : 0	(最高値)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)			
						(人)	(人)	(最低値)	(2)	(2)	(3)	(2)	(3)			
3	天空の里づくり推進事 業	朴の木自治会	550	530	530	○ : 8	○ : 8	平均値	4.4	4.5	4.1	4.4	3.6	21.0	【附帯意見】 *地すべり防止区域内での掘削等は制限があるため、事業実施にあ たっては、関係機関と協議を行うこと。	採択
						× : 0	× : 0	(最高値)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)			
						(人)	(人)	(最低値)	(3)	(4)	(3)	(4)	(3)			
4	伏野そばの文化を伝 え、そばの技術をつなぐ 事業	伏野自治会	307	250	250	○ : 8	○ : 8	平均値	4.1	4.5	4.0	3.8	3.5	19.9		採択
						× : 0	× : 0	(最高値)	(5)	(5)	(5)	(5)	(4)			
						(人)	(人)	(最低値)	(3)	(4)	(3)	(3)	(3)			
5	農園ライブとプロモー ションビデオ制作で情報 発信しよう!! 事業	安塚の四季	500	480	480	○ : 8	○ : 8	平均値	3.5	3.5	3.6	3.3	3.9	17.8		採択
						× : 0	× : 0	(最高値)	(4)	(5)	(5)	(4)	(5)			
						(人)	(人)	(最低値)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)			

No.	事業の名称	団体等の名称	事業費 (千円)	補助希望額 (千円)	補助決定額 (千円)	評価結果										結果	
						基本審査 との適合性	優先採択方針 との適合性	基本審査で適合するとして審査員の採点結果							各項目の計		特記事項等
								各項目5点	公益性	必要性	実現性	参加性	発展性				
6	山のうへの雪まつり事業	山のうへの雪まつり 実行委員会	2,000	950	950	○ : 8	○ : 8	平均値	4.4	4.1	4.5	4.9	4.0	21.9		採択	
						× : 0	× : 0	(最高値)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)				
						(人)	(人)	(最低値)	(4)	(3)	(4)	(4)	(3)				
7	安塚社会人サークル活 性化事業	上越若者みらい会 議	265	160	160	○ : 8	○ : 6	平均値	3.1	3.0	3.1	3.0	3.4	15.6	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者が限定的である。 ・地域の要望に基づく事業ではない。 ・サークル参加者のみが恩恵を受ける事業となっている。 【附帯意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・区内全体の活性化につなげるため、山のうへの雪まつり実行委員会や「小さな祭り」実行委員会等の地域の諸団体との連携を深めながら、活動していただきたい。 	採択	
						× : 0	× : 2	(最高値)	(5)	(5)	(4)	(4)	(5)				
						(人)	(人)	(最低値)	(2)	(2)	(3)	(2)	(3)				
8	やすづか「小さな祭り」 開催事業	「小さな祭り」実行 委員会	1,060	1,040	1,040	○ : 8	○ : 8	平均値	4.4	4.1	3.6	4.5	3.8	20.4		採択	
						× : 0	× : 0	(最高値)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)				
						(人)	(人)	(最低値)	(4)	(3)	(3)	(3)	(3)				
			6,474	5,100	5,100												

安塚区の配分額 5,100 千円
補助金額 5,100 千円

安塚区地域協議会「住みやすい安塚の在り方」 の検討に向けたアンケート 報告書(速報版)

1-1 回収結果

(1)配布数

1,821

(2)回収数

1,482

(3)回収率

81.38%

1-2 調査結果

問1

あなたの性別はどちらですか。当てはまるものに○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 男性	770	52.0%
(2) 女性	705	47.6%
無回答	7	0.5%
計	1482	100.0%

問2

現在のあなたの年齢はどれですか。当てはまるものに○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 20歳未満	61	4.1%
(2) 20～29歳	65	4.4%
(3) 30～39歳	82	5.5%
(4) 40～49歳	119	8.0%
(5) 50～59歳	183	12.3%
(6) 60～69歳	328	22.1%
(7) 70～79歳	365	24.6%
(8) 80歳以上	277	18.7%
無回答	2	0.1%
計	1482	100.0%

問3

あなたの職業等はどれですか。当てはまるものに○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 会社員	413	27.9%
(2) 公務員	44	3.0%
(3) 自営業	106	7.2%
(4) 農業	134	9.0%
(5) 学生	57	3.8%
(6) 無職	594	40.1%
(7) その他	104	7.0%
無回答	30	2.0%
計	1482	100.0%

問4

あなたは、生まれた時から安塚区にお住まいですか、それとも安塚区以外にお住まいであったことがありますか。当てはまるものに○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 生まれた時から安塚区に住んでいる	709	47.8%
(2) 安塚区で生まれて一時安塚区を離れていたが、その後戻ってきた	365	24.6%
(3) 安塚区以外で生まれたが、安塚区へ移ってきた	363	24.5%
(4) その他	28	1.9%
無回答	17	1.1%
計	1482	100.0%

問5

あなたが、暮らしの中で、悩みや不安を感じているのはどのようなことについてですか。当てはまるものを最大5つまで選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 自分の健康について	892	17.0%
(2) 家族の健康について	688	13.1%
(3) 自分の生活（進学、就職、結婚等）について	148	2.8%
(4) 家族の生活（進学、就職、結婚等）について	224	4.3%
(5) 現在の収入や資産について	237	4.5%
(6) 今後の収入や資産の見通しについて	342	6.5%
(7) 老後の生活設計について	650	12.4%
(8) お墓について	170	3.2%
(9) 近隣や地域との関係について	155	3.0%
(10) 事業や家業の経営上の問題について	61	1.2%
(11) 自宅の除雪・雪下ろしについて	711	13.5%
(12) 地震や台風などの災害について	234	4.5%
(13) 運転免許証の更新・返納について	230	4.4%
(14) 近隣の空き家の管理について	91	1.7%
(15) 食料品や日用品等の購入について	273	5.2%
(16) その他	39	0.7%
無回答	108	2.1%
計	5253	100.0%

問6

あなたは、日頃の暮らしの中で、休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがありますか。それとも、仕事や家事、学業などに精一杯で時間のゆとりがありませんか。最もよく当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) とてもゆとりがある	190	12.8%
(2) ある程度ゆとりがある	726	49.0%
(3) あまりゆとりがない	309	20.9%
(4) ほとんどゆとりがない	122	8.2%
(5) わからない	67	4.5%
無回答	68	4.6%
計	1482	100.0%

問7

あなたは、安塚区の子育てや教育環境について、どの程度満足していますか。最もよく当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) とても満足している	51	3.4%
(2) ある程度満足している	325	21.9%
(3) やや不満だ	204	13.8%
(4) 不満だ	97	6.5%
(5) どちらともいえない	283	19.1%
(6) わからない	425	28.7%
無回答	97	6.5%
計	1482	100.0%

問8

あなたは、「住民の意見が行政に反映されている」と思いますか。最もよく当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) とても思う	37	2.5%
(2) 少し思う	192	13.0%
(3) あまり思わない	524	35.4%
(4) 全く思わない	143	9.6%
(5) どちらともいえない	192	13.0%
(6) わからない	334	22.5%
無回答	60	4.0%
計	1482	100.0%

問9

あなたは、この5年間に、区内で開催された祭りや行事に参加しましたか(見学も含みます)。最もよく当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 参加した	823	55.5%
(2) 参加しなかった	458	30.9%
(3) 参加したかったができなかった	130	8.8%
無回答	71	4.8%
計	1482	100.0%

問10

あなたは、この1年間に、地域の課題について誰かと話をしましたか。普段の暮らしや仕事など、どの場面でも構いません。最もよく当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) よく話した	106	7.2%
(2) 時々話した	636	42.9%
(3) あまり話さなかった	422	28.5%
(4) 全く話さなかった	250	16.9%
無回答	68	4.6%
計	1482	100.0%

問11

あなたは、この1年間に、何か新しいことをやってみたり、何かを変えようとしてみたりしましたか。普段の暮らしや仕事など、どの場面でも構いません。最もよく当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

なお、以前から継続してやっていることの中で、ちょっとした工夫や自分の成長を実感できるようなことも含まれます。

	回答数	構成比
(1) 実際に行った	399	26.9%
(2) 行おうと思ったができなかった	425	28.7%
(3) 行おうと思わなかった	544	36.7%
無回答	114	7.7%
計	1482	100.0%

問12

あなたは、この1年間に、何か困ったことがあったとき、誰かに相談したり、助けを求めたりしたことはありますか。普段の暮らしや仕事など、どの場面でも構いません。最もよく当てはまるのを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) よくある	176	11.9%
(2) 時々ある	817	55.1%
(3) 全くない	416	28.1%
無回答	73	4.9%
計	1482	100.0%

問13

安塚区は安心して住みつづけることのできる町に向かっていると思いますか。それとも後退する方向に向かっていると思いますか。最もよく当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 安心して住みつづけることのできる町に向かっていると思う	30	2.0%
(2) どちらかという安心して住みつづけることのできる町に向かっていると思う	118	8.0%
(3) どちらかという後退する方向に向かっていると思う	565	38.1%
(4) 後退する方向に向かっていると思う	501	33.8%
(5) わからない	189	12.8%
無回答	79	5.3%
計	1482	100.0%

問14

今後も安塚区に暮らし続けたいと思いますか。最もよく当てはまるのを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 暮らし続けたい	336	22.7%
(2) できれば暮らし続けたい	505	34.1%
(3) あまり暮らし続けたくない	201	13.6%
(4) 暮らし続けたくない	133	9.0%
(5) どちらともいえない	254	17.1%
無回答	53	3.6%
計	1482	100.0%

問15

あなたの知り合いの人で20代～30代の若者から安塚区内へUターン・Iターンをしたいと相談されたら、あなたはどうか答えますか。最もよく当てはまるのを1つ選んで○をつけてください。

	回答数	構成比
(1) 賛成する	268	18.1%
(2) どちらかという賛成する	328	22.1%
(3) どちらかという反対する	283	19.1%
(4) 反対する	139	9.4%
(5) わからない	401	27.1%
無回答	63	4.3%
計	1482	100.0%

問16

あなたが考える安塚区の魅力(地域の宝や未来に残していきたいもの等)や課題について、ご自由にお書きください。

	回答数	構成比
(1) 記述あり	393	26.5%
無回答	1089	73.5%
計	1482	100.0%